



☆参考☆

セイヨウワサビについて

※場所によってはヤマワサビとも



主要な産地：島根県、岩手県、北海道 ※良く知られている本わさびは、静岡・長野

栽培方法：6月から10月まで、梅雨時期以外は定植可能
(岩手県) 2年から2年半かけて栽培する
島根県では1年で収穫可能だが概ね2年



栽培適地：山の斜面（日陰を好むため立木は適度に残す。）

栽培の問題点：

- ① 栽培適地を見ての通り、山の斜面となるために、機械作業はよほど条件の良いところ以外では不可能。そのため手作業出来る範囲でのみ可能。
売上の内1/3は人件費となる。



- ② 連作障害

栽培初年度は、当然ながら地力もあり栽培可能であるが、2回目以降（初年度から3年目）は、化成肥料だけの栽培では収量減・病害虫の害が多くなる。

病気？この部分は出荷不可

しかし、優良有機質を散布すると症状・収量とも改善する。



コフナの使用法：収穫後 コフナ/5袋

遅くとも定植までに1ヶ月以上前に使用することが良い。